

夏の遊び場

だんにょも・ひがしら^{なに?}

No.34



ひがしら



だんにょも



「だんにょも」「ひがしら」とは、杉野の上村にある昔の水遊び場のことを言います。

「だんにょも」は、杉野の上村と中村の境の道のの上流にあります。そこは、川の流れの影響で底がけずられたり、砂がたまったりしています。また湾のように浸食された場所は、流れも穏やかで水深も深く、泳いだり魚つかみをするにはとてもいい場所でした。また今は木の枝が生い茂っていますが、昔は近くの岩場に向かって体を温めたり、竹とんぼを飛ばしたりして遊んだそうです。今でも、ここで魚つかみをしているという人もいます。

「ひがしら」は、「だんにょも」を少し上流に行ったところにあります。ここも水深が深く、水泳や魚つかみができたそうです。でも昔、土石流があって、大きなコンクリートが落ちてきたために、遊べなくなりました。

どちらの場所も遊び始めたのは、昭和27年(1952年)くらいだそうです。主に上村の人だけが遊んでいたそうですが、「だんにょも」には時々中村の人もいたそうです。今と違って、川で命に関わるような事故はなかったそうです。

選んだ理由

杉野では、杉野川が夏の遊び場でした。金居原から音羽までには、たくさんの遊び場があったと思います。でもその遊び場に今でも「だんにょも」「ひがしら」という名前がついているのはとても珍しく思って選びました。なぜこの名前がついたのかはわかりませんでしたが、以前僕も友達と一緒に遊びに来たことがあり、昔のことなどいろいろわかって良かったです。